

BCAO 合同地域勉強会 (R4 年度 3 月) 議事録

1.日 時：2023 年 3 月 14 日 (火) 18 時 00 分～19 時 30 分

2.場 所：名古屋大学減災館、および各受講者端末前(テレビ会議システム「Zoom」を活用)

3.出席者：山下昌弘、古村太郎、近藤寿史、小森谷友和、熊澤洋平、平林滋、西山晃、彦坂高司、近藤斎、松下哲明 (順不動、敬称略、名古屋地区メンバーのみ記載)

4.議事内容：

テーマ：防災のフロンティアと当事者の拡大
～BCP、国際協力、防災産業～

講 師：西川智教授

名古屋大学 減災連携研究センター



1) 我が国における企業防災、BCP の普及に向けた取り組み、2) 日本の防災分野に対する国際協力、国連等への働きかけ、3) 防災産業の創出 (鉄筋コンクリートの再利用) などについて、概説がなされた。(西川教授の名古屋大学における最終講義として、名古屋大学・防災アカデミーと共同で本勉強会を実施した)

(1) 質疑応答、意見交換 (一部のみ記載)

- ・ 個々の企業ではなく、業界全体で BCP への取り組みはどのように行われているか。
→BCAO において業種特性やリスクに応じた対策を検討している。また、業種別の

BCP ガイドラインも策定されており、これらの情報が参考となる。

- 海外子会社を有する会社にとって、本社である日本の拠点を重視して対策すべきか、海外子会社に BCP を展開し拡充を図るか、どちらがよいか。
→企業の実態（売上比率、取扱製品、取引先との状況など）によって異なるため、一概には言えない。実態に応じた判断が重要である。

5.次回開催予定：

日 時：未定

場 所：現地及び Zoom を予定

以 上